



第一九回全国女性消防操法大会は平成二一年一〇月二二日、横浜市戸塚区の「横浜市消防訓練センター」で、全国四七都道府県から隊長、選手三二九名が参加し開催された。本県代表の秋田市女性消防隊は一七位と健闘した。開会式は、総括指揮者である秋田市女性消防隊小沼隊員の凛とした指揮で進められ、大会会長片山日本消防協会会長は「日頃の訓練成果を遺憾なく発揮され、正々堂々と競い合って下さい」と選手を激励した。

秋田市女性消防隊は平成二一年五月に結成され、隊員は全員秋田市消防団員で、当初は「操法をするとは思わ

なかつた」操法の動作に驚いた」様子であったが、その後五ヶ月間、熱心に訓練に励み、木村隊長ら選手は万全を期してこの大会に臨んだ。競技ではチームワークも良く迅速な操法を展開し、訓練の成果を十分に発揮していた。成績は一七位であったが秋田から応援に来た多くの方に爽やかな感動を与えた。今後さらなる活躍を期待する。



待機中の秋田市女性消防隊

# 消防秋田

## 秋田市女性消防隊健闘

### 第十九回 全国女性消防操法大会

題字 初代会長 松野盛吉  
 定価 1部 5円  
 (購読料は年会費に含む)  
 発行人 秋田市山王四丁目1番2号  
 秋田地方総合庁舎内  
 秋田県消防協会  
 会長 中泉松之助  
 電話 018-867-7320  
 FAX 018-863-5910  
 E-mail: ask@biscuitlocn.ne.jp  
 印刷 秋田市山王7丁目5-29  
 株式会社 松原印刷社  
 電話 018-862-8760

順位	都道府県	消防隊名	総得点	タイム
優勝	岐阜県	羽島市女性消防隊	91	51.62
準優勝	静岡県	裾野市女性消防隊	88.5	53.13
準優勝	熊本県	美里町女性消防隊	88	51.29
優秀賞	埼玉県	越谷市女性消防隊	84	55.2
優秀賞	鹿児島県	中種子町女性消防隊	84	55.21
優秀賞	奈良県	橿原市女性消防隊	83	54.57
17位	秋田県	秋田市女性消防隊	75	58.01

会に出られたことに感謝しています。佐藤指揮者 素晴らしい経験と最高の感動を頂きました。支えて頂いた皆様

に感謝致します。

鈴木一番員 上位入賞は果たせませんでした。二度とない経験をさせて頂き光栄に思います。

松本二番員 この経験が人生の財産となり、次への一歩となります。応援頂きました皆様感謝申し上げます。

若松三番員 全国の壁は厚く悔しい結果となりましたが、半年間の訓練は私の大きな自信となりました。

遠藤四番員 ゼロからの出発で全国という大舞台に挑戦でき、とても幸運でした。結果を残せず残念です。

能登谷補充員 緊張の中、私たちなりの操法ができました。今では秋田市女性消防隊を誇りに思っています。

石川隊員 訓練開始当初からは想像できない素晴らしい姿を見られて感激でした。みんなに感謝しています。

鎌田隊員 みんなが上手になつていくのが凄くよく分かりました。最後は一緒に泣いて、とにかく良かったです。

■上位の成績

今年度の火災予防運動は、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的に、

■住宅火災対策の推進

■放火火災・連続放火火災防止対策の推進

■特定防火対象物等における防火安全対策の徹底を重点に展開された。

■住宅防火 いのちを守る7ポイント

(三つの習慣)

- ① 寝たばこは、絶対やめる。
- ② ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

(四つの対策)

- ④ 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ⑤ 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ⑥ 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ⑦ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

平成二十一年度全国統一防火標語

『消えるまで  
ゆっくり火の元  
にらめっ子』

## 秋の火災予防運動

平成二一年秋の火災予防運動が、一月一日から七日までの七日間実施され、それぞれの地域では消防本部や消防団等が主体となり、火災予防に関する様々な行事が行われた。

今年度の火災予防運動は、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的に、

■住宅火災対策の推進

■放火火災・連続放火火災防止対策の推進

■特定防火対象物等における防火安全対策の徹底を重点に展開された。

■住宅防火 いのちを守る7ポイント

(三つの習慣)

- ① 寝たばこは、絶対やめる。
- ② ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

(四つの対策)

- ④ 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ⑤ 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ⑥ 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ⑦ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。





住宅防火対策推進シンポジウム  
～地域ぐるみで推進する住宅防火～  
加者と研修した。

平成二一年度住宅防火対策推進シンポジウムが「地域ぐるみで推進する住宅防火」をテーマに、平成二十一年一月八日(木)秋田市中通の「秋田ビューホテル」で、住宅防火対策推進協議会の主催、秋田県と秋田県消防協会共催、総務省消防庁や秋田県消防協会等の後援により開催された。  
我が国の住宅火災による死者数は、平成一五年から六年連続して年間一、〇〇〇人を超える高い水準で推移しており、住宅防火対策は重要な課題となっている。住宅火災による死者数を減少させる対策に有効である住宅用火災警報器(以下、「住警器」という。)の設置は義務化が図られ、新築住宅は平成一八年六月一日から既に適用されており、一方、既存住宅には平成二三年六月一日から適用されることから、住警器を早期に普及する必要がある。  
シンポジウムでは、住警器などの住宅防火対策グッズの展示・紹介、東京理科大学大学院菅原進一教授の基調講演、県内で活動している婦人防火クラブや火災予防組合などの防火関係者によるパネルディスカッションが行われ、地域一体となった住宅防火対策について多くの参加者と研修した。

# 住宅防火対策 推進シンポジウム

## ■住宅火災・死者発生のポイント

経過	逃げ遅れ	着火着火	不明	住宅一階	二階	居室(寝室)	台所	六時～二二時	二二時～六時	幼児	六歳～六四歳	六五歳以上
七〇%	一〇%	二〇%	六五%	二〇%	七五%	一〇%	四五%	四五%	五五%	五%	四〇%	五五%

## \*リスクマネージメントの主要観点

一般住宅の居室で、夜間に逃げ遅れて死亡する者(特に高齢者)を減らすことが、最も重要な火災安全対策である。

## \*課題

就寝者・泥酔者には、適切な警報音で知らせることが大切。

## ■住警器の奏功事例(秋田市消防本部)

①火災に気付くのが早く初期消火に成功した事例  
居住者がガステーブルにフライパンをかけたまま植木鉢に水をかけていて、住警器の鳴動を確認し消火。

②近所の人が気付いて対処してくれた事例  
共同住宅の居住者が鍋をガステーブルにかけたまま外出し、隣室の住人が住警器の警報音を確認し、一一九番通報。

③火災に早く気付き助かった事例  
共同住宅の居住者が寝たばこで焦がした座布団を台所に放置し就寝したが、住警器の鳴動により火災に気が付き、ペットボトルに汲んだ水道水を消火。

## 設立三〇周年記念式典

秋田県消防学校校友会

秋田県消防学校校友会(会長 佐藤賢治秋田市消防本部次長)の設立三〇周年記念式典が一月二日(金)、秋田市中通「秋田ビューホテル」で一三〇名が出席し盛大に開催された。



校友会は、秋田県消防学校に入校した消防職員等を会員として、会員相互の親睦と秋田県消防学校の発展に寄与することを目的に、昭和五四年四月設立され、会員数は一、七九八名に達している。

校友会活動の主なもの、平成二一年一月消防学校が現在地に移転したのを機に「校旗」を寄贈し、平成二一年一月には消防学校創立五〇周年を記念して「校歌」を制作している。また、毎年度、体力錬成機器やパソコン、メデイカルチェア、草刈機、業務用冷蔵庫等々数多くの物品を消防学校に寄贈しているほか、初任教育学生の先進地視察研修に研修費を助成しているなど、入校生の教育訓練環境の一層の改善・整備に力を注いでいる。  
記念式典では、校友会のこれまでの様々な活動が認められ、秋田県知事(代理三ヶ田良三総合防災課長)から佐藤校友会長に感謝状が贈呈された。また、富士常葉大学大学院環境防災研究科重川希志依教授が「市民から見た消防と防災」をテーマに記念講演を行った。

森田ポンプ  
桜ホース・ソフト吸管  
各種消火器

ラビットポンプ  
消防被服一式  
消防機器一式

株式会社 協立  
株式会社 能代消防センター

〒016-0846 能代市栄町12の3  
TEL (0185) (52)6361  
(52)6494

地域の防災、災害対策に貢献!

消防 ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ホース

設備 火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551(代)  
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

### 第五回 消防団員 意見発表会(三)



市川 裕太

・藤里町消防団  
団員  
・勤続二年  
・地方公務員

#### 「地域につながりと安心を…」

消防団：皆さんはこの言葉を聞いた時にどのような印象を持つでしょうか？地域の安全を守ってくれるというのが大方の意見だと思います。私も小さい時はそう思っていました。そんな私が役場職員となったある日、火災が発生したのです。

火災や遭難が起きると、消防署や警察だけでなく役場にも連絡が入ります。役場では通報を受け、直ちに消防団を召集し現場に向かわせるのです。その時、集まったのは町内に勤務する団員のみです。人手が足りないのを目の当たりにし、何もできない自分が恥ずかしく感じたのを今でも覚えています。そんな気持ちの時に、消防団幹部の方から勧められて消防団に入団したというのが、私の消防団員としての始まりでした。

入団して間もない頃、火災で初めて出動した時、ホース巻き、交通整理、水利の確保、機械の操作、消火活動：やるべきことはたくさんあったのですが、私は何もできずにただ呆然とするばかりでした。「自分は名前ばかりの消防団員で何一つできないじゃないか」と痛切に感じました。

この火災がきっかけとなり、消防団の一員として頑張っていくと強く思いました。小型ポンプ操法の選手はもちろん、火災の際には先輩方の行動を目で盗み、消防団についても腹を割って話すなど、今自分がやれる事をコツコツと行動に移していきました。そうした小さな行動が、団員同士の結束を強め、「町を守るんだ」という責任感を次第に持たせ始めたと思います。藤里町は人口四、〇六六人の小さな町です。勤務地の遠隔化、担い手となる若い世代の減少などにより、団員の負担や確保などの問題が出てきました。世の中の変化に柔軟に対応していくことが今後の消防団にとって大切なことだと思っています。

そういった取組みの一つとして、藤里町では平成一九年度から役場消防隊を結成しました。他市町村で大火災が発生すると藤里分署が応援に出動します。町には常備消防が不在となります。このような時、町内で火災が発生した場合に備え、消防団に所属する役場職員が中心となって対応することになっています。

このように課題や苦勞が尽きない消防団ですが、訓練後や夜警の時には、たくさんの方から「ご苦勞様」の暖かい一言をもらいます。特にお年寄りの方々は、顔をくしゃくしゃにして感謝してくれます。

消防団を必要とされる町民がいる以上、そして、今まで地域の安全を守ってきた方々のためにも、今度は若い我々が町の安全を守っていくなければなりません。訓練のみでなく、あいさつや日々の生活を通して、地域につながりと安心を与えられるような、そんな心温かい消防団員を目指して頑張っていくと思っています。



斉藤 隆男

・八郎湯町消防  
団副分団長  
・勤続二十八年  
・団体職員

#### 「四、七四五日の挑戦と理解」

私が入団しようとした第五分団は、分団員「満」の状態、欠員がないと入団できない時期でしたが、私は運良く入団することができました。しかしながら、数年後には、先輩が定年や自己退団でみるみる減少し、九人の分団となってしまいました。

分団員が減少している中、平成六年私にとっては三度目の挑戦で町消防操法大会小型ポンプ操法の部を制し、支部大会に出場することができました。さらに、支部大会でも優勝し、第三一回秋田県消防操法大会では第三位に入賞しました。

その時の分団員の職業は、専業農家二名、団体職員三名、会社員二名、自営業二名と多岐にわたっており、その当時の団長は支部出場が決定してから出場メンバーの職場を訪れ出場への理解を得ていただきました。

今でも、あの会場の雰囲気と興奮そして充実感を忘れることができません。それ以来、今一度あの充実感を体験したく、又同僚にも体験させたく、毎年六月になると訓練の辛さや年齢も忘れ少年のごとく心が踊ります。

練習は、午後六時三〇分から開始し、日曜日を除き毎日火点が見えなくなるまで訓練していました。勝ち進んでいくと当然訓練期間は長くなりますので、子供の行事等に参加できず、全て妻に任せっきりになります。なにせ、分団

員が少ないので奥さんたちにも協力をお願いし、一つの家族となって対応しなければ私たちの分団は継続できなかったのです。

消防は男たちだけで活動できるものではありません。地域の理解、職場の理解、そしてなによりも妻や家族の理解が一番です。改めて妻に感謝したい。「お母さんありがとう」と。

町の大会では、平成一八年までの四、七四五日間に三連覇し、県大会へは三度出場を果しています。第四三回大会のときには、出場隊の中で平均年齢が一番高く、指揮者以外五〇歳以上のチームとなっていたのです。当然どの出場隊も一番員には、若くて足の早い団員を抜擢していると思いますが、私の分団の一番員は私の同級生です。当然五〇代ですが、「操法に年齢は関係ない」と言う先輩の格言のとおり、体型が少し中年の域に達しているもの。まだまだ現役で通用すると私は思っています。

年齢も上がり若い団員の加入もままならない中、私には大きな忘れ物があります。その忘れ物とは、これまでなし得なかった全県大会での優勝です。この一三年間、何度もチャンスがありながら今一步のところ涙を飲んできました。この一步がなかなか遠い四、七四五日の挑戦でしたが、今後は、先輩の格言どおり年齢に関係ない操法で新たな挑戦をしていきたいと思っています。

秋田県で一番小さい町の消防団。その中でも団員わずか六人の分団ですが、地域の理解、職場の理解、団の理解、そして家族と妻の理解に感謝しながら自己研鑽を積み、これからは消防活動に励んでいきたいと思っています。



# 支部情報アラカルト

## 女性消防団員紹介

由利本荘市消防団西目支団

西目支団第三分団第一部で女性消防団員として活動している佐藤美子団員(勤続二年)に話を伺いました。

**問** 消防団に入った理由は？  
**答** 以前から何か人の役に立ちたいと考えていて、女性消防団には興味を持っていました。しかし、由利本荘市では女性団員の募集がないものと諦めていましたが、たまたま消防団員募集のチラシが目に入り、迷わず電話をしました。

**問** 現在はどうのような活動を？  
**答** 平常時は定期点検、巡回、大会参加、訓練など。災害時には火事出動、行方不明者の捜索など男性団員と同じ活動をしています。

**問** 女性消防団員としてやってみたいことは？  
**答** 応急手当指導員の資格を取って、応急手当や救命講習を手掛けたい。また、幼稚園児や小学生も対象とした広報活動や、イベント等で団員の募集活動なども行いたい。

**問** 最後に一言  
**答** どこも団員確保に苦労していると思います。PRを兼ねてお揃いのTシャツなどを着て、何か目立つような活動をするのはいかがでしょうかでしようか。



西目支団の佐藤美子団員

【情報提供】  
由利本荘支部

## 東北地区消防協会 事務局 長 会議

平成二一年度東北地区消防協会事務局長会議は九月二四日(木)、青森市の「ラ・プラス青い森」で東北各県消防協会の事務局長ら一六名が出席して開催され、各県消防協会から提出された議題等について協議した。

### 協議事項

① 県及び市町村の補助金、負担金等  
平成二一年度予算の収入に占める県及び市町村からの補助金・委託金・負担金・分担金(以下、「補助金等」という)の割合は、次の通り。

協会名	予算に占める「補助金等」の割合 (%)		
	県	市町村	計
青森県	7.8	36.7	44.5
岩手県	24.7	24.3	49.0
宮城県	7.0	43.9	50.9
秋田県	17.9	14.9	32.8
山形県	2.7	6.7	9.4
福島県	7.1	50.8	57.9
新潟県	13.7	66.0	79.7

(注) 岩手県：「県総合防災センター」指定管理者業務委託料は除く

### ② 東北水防技術大会の代表選考方法

同大会は国土交通省東北地方整備局が主催しており、新潟県を除く(新潟県は北陸地方整備局に所属)六県では、各県とも河川砂防担当課が代表団の選考等を行っている。

### ③ 公益法人への取組状況

各県消防協会とも公益財団法人への移行を目指すこととしており、現在、新公益法人会計基準への対応や

理事・監事・評議員の役員定数等についての検討などを進めている段階にある。役員の定数については、他県消防協会では大幅に縮減する方向で検討している。

### ④ 東北地区事務局長会議の次回開催

平成二一年度の事務局長会議は、新潟県で開催することが決定した。

### 報告事項

#### ① 二一年度東北地区消防連絡協議会

東北地区の消防協会長及び副会長等が出席し、当面する消防防災上の諸問題を協議する東北地区消防連絡協議会の平成二一年度開催要領(案)が示され、開催日等は次の通り。

日時 平成二二年七月一三日(火)から一四日(水)  
場所 青森県(開催市町村は未定)

消防 半天・帯・団旗  
優勝旗・ゼッケン  
手拭・タオル・のれん  
旗幕類名入染物専門

## 寺田染工場

横手市清川町 ☎32-0416

トーハツ消防ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
消防被服全般  
秋田県代理店

総合防災設備センター

## 株式会社 高義商会

(営業種目)

- トーハツ小型動力ポンプ
- モリタ自動車ポンプ
- ジェットホース
- 消防被服全般
- 消火災報知器各種
- 消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32  
☎(0183)(42)2125

〒012-0844 湯沢市田町 ☎(0183)(73)2588

## 株式会社 夕カギ

秋田県横手市寿町1番28号  
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- トーハツポンプ
- 各種消防機械器具
- 消防設備保守点検
- キンパイホース
- シパウラポンプ
- 各種消火器

ホームページ <http://www17.ocn.ne.jp/~takagi/>  
E-mail [ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp)